

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 22日

事業所名 こども発達支援センター いるか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動しやすい内容の工夫を行っています。	・利用者様が安心して利用できる環境作りを行っています。
	2	職員の配置数は適切である	○			・職員も安心して支援を行えるよう、配置数を検討していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			・段差等の高さが気になる点がある等、完全バリアフリー化には努められていないため、必要に応じて検討していきたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		職員間で細目に話し合いを行い、目標設定をおこなっています。	目標達成できる姿を引き出せるよう、共通した支援を行っています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・年に1度アンケート実施しております。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			毎年ホームページにアップしております。定期的にアップしていけるよう努めています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部の評価も行っており、質の向上に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			無回答:1
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			無回答:1
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員間で細目に話し合いを行い、計画を立てています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		固定化しないよう、実際に職員間で行い、工夫をしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		個別活動、集団活動を組み合わせて行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援等の内容・役割の分担を事前に行っております。	前回の振り返りを活かした支援内容になるように努めてまいります
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		振り返り等の申し送りでの内容を職員へ周知しております。	振り返りを次回の支援に活かす事ができるよう、また、職員全員に周知してまいります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			無回答:1
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		モニタリングを定期的に行い、改善点などの見直しを行っております。	無回答:1	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○				

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			無回答:1
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			無回答:1
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			無回答:2 保護者と職員間での連携を取り、連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			無回答:1 移行支援シートや会議の場を設け、共通理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			無回答:1 移行支援シートや会議の場を設け、共通理解に努めています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			無回答:1 研修等を受け、それをもとに情報の共有などを行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		無回答:2 感染予防対策にて行えていないため、状況をみて交流する機会の検討を行っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			無回答:1 会議でた内容を職員間に周知徹底していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		職員間で細目に話をするようにしています。	無回答:1
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		無回答:1 職員研修を行い、今後取り組んでいけるよう体制を整えていきます。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			無回答:2
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			無回答:1
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			無回答:2 感染防止対策にて、行えていないため状況をみて機会を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			無回答:1
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			無回答:1 毎月発行を行っています。
	35	個人情報に十分注意している	○			無回答:1
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			無回答:1
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		感染防止のため、今年度は行えていない。	無回答:2 状況をみて機会の検討をしていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			マニュアルは作成しております。再度、職員、保護者様に周知徹底を行ってまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			無回答:1
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーを持っている児童の情報共有の徹底。	再度、アレルギーを持っている利用者様の把握を職員間で行ってまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			